

(専門分野 I)

授業科目	診療に伴う技術 I	講師	教員	実務経験	単位数	
				○	1	
学習目標	1. 診察、検査、穿刺・洗浄の意義、目的を理解し、診察・検査・処置を受ける対象への看護技術を習得する。				時間数	
					30	
					学年	
					1	
					時期	
					第1~2学期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師	
1	診察・検査を受ける対象の援助	1. 診察における診察と検査の位置づけ 2. 診療のプロセスに影響する因子 3. 診察・検査を受ける対象の心理 4. 診察・検査場面における看護の役割		講義	教員	
2 3 4	検査の意義と検査における看護師の役割	1. 検査の意義 2. 検査の種類 3. 検査における看護師の役割 4. 患者に対する検査オリエンテーション 5. 検体の採取と取扱い		講義 GW	教員	
5 6	生体検査を受ける対象の援助	1. 主な生体検査の概要と看護上の留意点 2. 患者に対する検査オリエンテーション		講義 GW	教員	
7 8 9	治療に伴う侵襲的処置を受ける対象の援助	1. 治療に伴う主な侵襲的処置と看護上の留意点 ・胃洗浄における援助 ・穿刺における援助		講義 GW	教員	
10 11 12	静脈血採血の基礎知識	1. 血液検査における援助の基礎知識 1) 採血の種類(静脈血、動脈血、血糖測定) 2) 採血管の種類と選択 3) 静脈血採血道具の種類と選択 4) 採血部位の選択 2) 援助の実際 1) 静脈血採血の方法 2) 静脈血採血に伴うリスクと対応 3) 採血に伴う事故と防止対策 4) 採血における看護師の説明責任		講義 GW	教員	
13 14	静脈血採血の実際	1. 採血シミュレーターを用いた静脈血採血		演習	教員	
15	評価	筆記試験 まとめ				
評価方法	筆記試験 100点	テキ スト	系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 看護技術がみえる vol.①基礎看護技術 看護技術がみえる vol.②基礎看護技術			